



黙りなさいッ!
あなたがしたことを
私が忘れたとでもッ?!

キッ

まッまでえ!
あの時ッ
わしがお前たちを
買わなかったらッ
野垂れ死ぬしか
なかったのだ...!!



えッ?!

ビッ

バッ



やめるッ...!!
やめてくれええッ!!

スウ

ふはっはっはっはっは！
やはりそういう事か…
奴隷紋の契約は
まだ有効だったようだなッ

ぴん

グッ

まっまさかそんなはずはッ…！
私は尚文様と契約しましたッ
そんなものまやかしです！



ガク

離してよお…
なんでこんな事するの?!
もうやめてよツ!





ぬいッ!

んんん

んんん

んん!?
ぬいッ
ぬいッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

アツ♥んひいつ♥らめらのおおツ♥
もうやめえへええああツ♥♥♥
壊れひやうううツ♥♥♥



嘘…そんなッ…
まさか…!!
リファナちゃん…
なの…??

バツ



え…??
一体何を…

まったく手間どらせおつて…
お友達とも再開出来て
感激だらう??



ゴッ

おひ

は…っはっはっは!
そんなに喜んで貰えるとはなッ
腰が弾んでおるぞこの雌犬め!!



キッ

何という事をッッ!!



ギョル

ズン

リファナちゃん：なんて酷い事を…!!
あなただけは…ッ
あなただけは絶対に許しません…!!

フッ

許さないイ？安心しろ…
すぐに許しを乞うようにしてくれる
お友達の亜人のようになあッ!



